

中学生・保護者に伝えたい、志布志高校の魅力

SHIBUSHI

High School



伝統を紡ぎ未来へ!
志高新時代



叡・志・剛
Create Your Future

SINCE 1909



R2年度卒業生有志一同 X R3年度志布志高校コラボ企画



伝統を紡ぎ未来へ！志高新時代



応援メッセージ

12/20(月)に3年生を応援してPTAより紅白の伊崎田まんじゅうが贈られました

自分を信じて、がんばれ！3年生



志布志高校音楽部吹奏楽団 クリスマスコンサート

《12/24(金)》

部長にインタビュー！

Q. 開催までにどのような想いで準備されてきましたか？

部長 森川 萌乃華さん(大崎中)



プログラムを考えるとところから前日まで想いは一つでした。まずは自分たちが演奏していて楽しいと思えるように、そしてなにより来て頂いた方々に楽しんでもらいたい。そのために日々の練習を頑張っていました。

吹奏楽は難しいと思われるかもしれませんが、吹奏楽には不思議な魅力があります。私は入学当初、音楽部に入部するつもりはありませんでした。しかし、友達に誘われて見学に行った際に先輩方の合奏に引き込まれてしまいました。

今は、できなかったことができるようになることや、魅力的な演奏ができるように日々技術の向上を目指して取り組むことに魅力を感じています。

私たち音楽部の演奏を聴く機会がありましたら、ぜひみなさんならではの魅力を見つけて頂き、楽しんで下さると嬉しいです。



本校卒業生が語る「志布志高校の魅力」

志布志高校はとても素直で真面目な生徒が多く、先輩後輩の垣根を越えて他学年でもとても仲が良いです。それだけではなく、行事なども一生懸命で情熱をもって取り組みます。その熱量たるやすまじいものを感じます。勉強も部活も学校行事も一生懸命に活動することで他では味わえない感動や達成感を得られるはず。そんな3年間を過ごした卒業生達はその体験をまとめてくれました。君のやりたいこと、叶えたい夢と一緒に応援してくれる志布志高校の魅力をぜひ読んでみて下さい。



吉國蒼司

(宇都中出身) 鹿児島県立短期大学文学科日本語日本文学専攻

僕が受験勉強において大切だと思った事は、日々の細かな隙間時間を大切にすることです。学校での休み時間や、寝る前のちょっとした時間に復習することは、基礎の定着につながります。また、放課後学習時間を使い、分からないことはどんどん先生方や友達に聞く事も、より深い理解に繋がりました。僕たちがある先生から頂いた言葉ですが、受験は冬の時期です。つらい冬の時期を耐え抜き頑張ることができれば暖かい春を迎えることができます。将来の自分のためだと思い、頑張ってください。応援しています。



Hello!!

卒業生からのメッセージ



時吉真望

(大崎中出身) 長崎県立大学国際社会学部



受験をするにあたって、私が3年生の時にしていた勉強法をいくつか紹介します。1つは、バスの中の時間を有効利用することです。1日たった片道15分でも1週間で2時間作ることで、休日、学校で勉強するやる気がなくても、ともに励む友達がいたので頑張ることができました。辛いこともあると思いますが、息抜きをしながら自分のペースで頑張ってください!

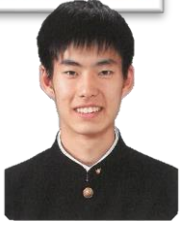


福田雅美

(志布志中出身) 志布志市役所税務課



私は、公務員試験で内定を頂き、現在志布志市役所税務課で働いています。志望した動機は、高校での総合的な学習を通して志布志市の政策を知り、市に貢献したいと考えたからです。公務員試験は主に学科と面接試験があり、対策を始めたのは、高校2年の末頃でした。始めるのが遅かったため、試験の傾向や頻出度、苦手分野の克服を行い、効率よく勉強することを心掛けました。一番重要なことは、目標を明確に持って、諦めずに自分に合った勉強法を見つけることだと感じました。どんな時も抱え込まず、仲間と助け合いながら合格を勝ち取ってください。



野辺蒼空

(志布志中出身) 鹿児島大学理学部理学科化学プログラム

この先受験や様々な試験に挑む皆さんにアドバイスがあります。それは、今後皆さんの選ぶ進路や学校が必ずしも将来の職業に繋がるわけではありません。私自身も、将来のことは明確には決まりませんでした。そのため、楽しいと思えることや、興味のあることに進んでみてから、また考えてみようと思っています。私たちには無数の選択肢があります。どんな選択肢を取っても悔いの残らないように、高校生活の1秒1秒を楽しんで頑張ってください。

佐々木日向

(大隅中出身) 山口大学国際総合学科

受験で大切だと思ったのは、周りとは比べないということです。友達が成績を伸ばしていったって焦ることもあると思いますが、それはあくまで参考程度に過ぎません。大事なのは、自分がどのように勉強をし、それが成長につながったのかを冷静に分析できることだと感じました。本気になるにつれて不安も増えると思いますが、最後まで諦めないでください。



吉森和望

(大隅中出身) 国家公務員

私は、4月から海上保安学生となりました。海上保安学校の採用試験を終えた私が思うのは、案外、自分の周りには力になってくれる人がいるということです。先生や友人、さらには、話したことの無い先輩や後輩にも、思い切って話しかけてみてください。また、ジャンルに囚われず、たくさんの本を読んだり、ニュースを見ることをお勧めします。そうすることで、より知識が身に付き、社会の流れや、未来を予測することができますよ。みなさんの目標が実現することを願っています。

永野あかり

(有明中出身) 宮崎大学医学部看護学科

入学当初は自分の将来像がはっきりと描けていませんでした。しかし、ボランティア活動や職場体験を通し、誰かの力になれるような医療従事者になりたいと強く思うようになりました。その思いから志望校を決定し、対策をしていく中で、多くの先生方から丁寧なご指導とサポートをしていただきました。志布志高校は、自分の叶えたい夢を全力で応援してくれる学校です。また何より3年間で1番支えになったのは、これまで出会った友人や先輩方との繋がり、先生方の言葉でした。志布志高校で過ごした3年間は、私にとって大切な思い出です。



青春



Bon appetit

